

令和4年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立藤枝特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立藤枝特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	355人

1. 使用状況

寄贈物品名	電子黒板機能付きデジタルテレビ・スタンド
使用学年及び人数	小学部142人 中学部78人 高等部135人
使用頻度	3つの学部で、生活単元学習や作業学習、職業など、週に4日程度
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・小学部は、生活単元学習の全体指導において、スライドや動画の視聴で使用した。 ・中学部は、学部集会で各委員会の活動報告をしたり、作業学習で授業の目的や予定の確認を生徒達と共有したりした。 また、本校生徒と訪問教育を受けている同級生とオンラインでつなぎ、子ども同士の交流を行った。 ・高等部は、職業や総合的な探求の時間に、スライドを使いながら授業を行った。また、部活動で動画を見ながら運動した。
物品の使用による変化や効果	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒は、大きな画面で画質も良く、とても見やすいので、集中して授業に取り組むことができている。 ・授業で全体に発表するときに、生徒が電子黒板に直接書き込むことで、意欲的に発表する姿が見られた。
今後の活用の見通しや課題	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は、教師がモニターとして使用することが多い。 ・今後は、児童生徒が活用できるようにしていきたい。
その他希望や所感など	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、使用頻度が上がってきたため、電子黒板の台数を増やしていきたい。

2. 活用の様子



小学部の生活単元学習で、学年全体に向けて授業を行っている様子



中学部の学部集会で、委員会活動について発表している様子



高等部の部活動で、映像を見ながらダンスを行っている様子



肢体教育学級での、交通安全教室の様子